



中学部 前期校内実習



中学部では、6月23日（月）から7月4日（金）まで、前期校内実習がありました。今年度は、午前は作業製品作り、午後は缶つぶしを行いました。「働く力を身に付ける」を目標に、2週間作業に取り組みました。

木工班

目標：「報告、お願いをきちんとする」、「その日の目標の数を終わらせる」

作業内容：キーホルダー作り、カレンダー作り

空き缶置き場作り、空き缶つぶし



工芸班

目標：「協力、集中、ていねい」

「カレンダー7部、メモ帳5部、缶つぶし3ケースを達成する」

作業内容：カレンダー作り、メモ帳作り、缶つぶし



高等部 前期校内・産業現場実習



6月9日（月）から20日（金）の2週間、実習がありました。今年度は、2・3年生の全員が現場実習を、1年生は校内実習を実施しました。

結団式・報告会



高等部3年

3年生は星雲工房、@かたつむり、エクセルシオール、夢工房カトレア、勝久会松原苑、武蔵野フーズ、作業所きらりで実習をさせていただきました。2週間の実習では、進路選択・決定に向けて取り組みました。

報告会では、事後学習で振り返りを行ったことを発表し、卒業後も今回お世話になった実習先で頑張りたいという思いをみんなの前で堂々と発表しました。



高等部 2 年

2 年生は慈愛福祉学園、@かたつむり、蒼、碁石給食、阿部長商店、慈愛デイサービスセンターで実習してきました。初めての現場実習ということで不安や緊張もありましたが、生徒一人一人が自分自身の成果と課題に向き合い、自分に合った仕事は何かを考えるきっかけとなりました。

今回の経験を生かして後期実習に繋がれるように、日々の学校生活や作業学習にしっかりと取り組んでいきたいと思います。



高等部 1 年

1 年生は、校内班として、午前中は全員で畑や花壇の草取り、野菜の収穫、駐車場のライン引き等の身体を動かす作業をし、午後はトマトパックのシール貼りをを行う班と手芸作業を行う班に分かれて活動しました。働くために必要となる挨拶・返事・報告などの基本的な態度や、長時間働き続ける集中力や大変さを学ぶことができ、有意義な 2 週間となりました。



高等部 1 年 進路見学会



5 月 26 日 (月)、進路見学会に行ってきました。

福祉事業所では朋友館と星雲工房を、一般企業ではいわて銀河農園を見学しました。星雲工房では、部品組み立て作業の体験をさせていただき、簡単そうに見えて、実際にやってみると難しいと話している生徒もいました。いわて銀河農園では、トマトの収穫を見学し、広大な敷地とトマトの量に生徒から驚きの声があがりました。前期校内実習でも行ったトマトパックのシール貼りを近くで見学することができました。見学会で学んだことをこれからの進路活動の参考にしていきたいと思っています。



卒業生の様子



令和 7 年 3 月に卒業した藤村奈々さんは、花巻の松風園という就労移行支援事業所で頑張っています。作業内容は、花火を台紙に貼り付ける作業や、ところてんにふりかけ・しょうゆ・フォークを付ける作業など、多岐にわたります。就労を意識しているので、丁寧に正確に取り組まなければならないそうです。また、SST や座学も受けることができ、気持ちのコントロールの仕方や人との距離感を学んでいます。「自分が知りたかったことを勉強できて楽しい」と話していました。卒業後の生活の中で「教えられて学ぶことが社会だ」と感じる日々だそうです。余暇の過ごし方について「一人の時間を一人で過ごせることが大切」と学校や家庭で言われてきたけど、社会に出てからこういうことだったんだ、と強く実感しているんです」と伝えてくれました。